

POWERED BY **Dialog**

Deodorant cellulosic fibre to combat stench - comprises CMC-type fibre with adsorbed copper and/or zinc ions

Patent Assignee: KOHJIN CO LTD

Patent Family

Patent Number	Kind	Date	Application Number	Kind	Date	Week	Type
JP 63270900	A	19881108	JP 87104525	A	19870430	198850	B
JP 2557645	B2	19961127	JP 87104525	A	19870430	199701	

Priority Applications (Number Kind Date): JP 87104525 A (19870430)

Patent Details

Patent	Kind	Language	Page	Main IPC	Filing Notes
JP 63270900	A		5		
JP 2557645	B2		4	D21H-021/14	Previous Publ. patent JP 63270900

Abstract:

JP 63270900 A

Fibre capable of being made into sheet and sheet-like material using it, comprises CMC-type fibre having deg. of substitution of carboxymethyl of up to 0.35 with Cu ion and/or Zn ion adsorbed.

ADVANTAGE - The deodorant fibre has high absorptive power for malodorous components.

0/0

Derwent World Patents Index

© 2005 Derwent Information Ltd. All rights reserved.

Dialog® File Number 351 Accession Number 7724773

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 実用新案登録公報 (Y 2) (11)実用新案登録番号

第2557645号

(45)発行日 平成9年(1997)12月10日

(24)登録日 平成9年(1997)8月29日

(51)IntCl. ⁶	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
E 0 6 B	9/174		E 0 6 B	9/174
	9/42			9/17 L

請求項の数1(全 3 頁)

(21)出願番号	実願平4-60363	(73)実用新案権者	390005267
(22)出願日	平成4年(1992)8月27日		ワイケイケイアーキテクチュラルプロダ クツ株式会社
(65)公開番号	実開平6-22493	(72)考案者	戸倉 浩二
(43)公開日	平成6年(1994)3月25日		富山県下新川郡入善町舟見1727-3
		(74)代理人	弁理士 米原 正章 (外2名)
		審査官	五十幡 直子

(54)【考案の名称】 シャッターの駆動軸取付構造

(57)【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 シャッターケース1の左右縦壁2, 3に第1・第2ブラケット4, 5を取付け、駆動軸6の一端部に回転自在に設けたモータ7の出力側を駆動軸6に連結し、かつモータ7の取付軸11を前記第1ブラケット4に連結し、駆動軸6の他端部に設けた支軸12を前記第2ブラケット5に回転自在に連結し、前記駆動軸6にスラット13を巻掛けたシャッターにおいて、前記モータ7の取付軸11を相互に平行な一対の平坦面11a, 11aを有する形状とし、前記第1ブラケット4には相互に平行な一対の直線面25a, 25aを有して前記取付軸11が嵌合する第1支持穴25及びこの第1支持穴25と連続して前記取付軸11が回転可能なる形状・大きさの第2支持穴26を形成し、前記モータ6の取付軸11を第1ブラケット4の第1支

持穴25に嵌合して固着部材28で抜け止めして成るシャッターの駆動軸取付構造。

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本考案は、建物外壁の開口部や室内開口部を開放、閉鎖するシャッターにおけるスラットが巻掛けられた駆動軸を取付ける構造に関する。

【0002】

【従来の技術】 シャッターとしては、シャッターケースの左右両縦壁に第1・第2ブラケットを取付け、中空形状の駆動軸にモータと支軸を取付け、そのモータを第1ブラケットに連結し、支軸を第2ブラケットに連結し、その駆動軸にスラットを巻掛けてモータを駆動することで駆動軸を回転してスラットを巻き取り、繰り出しするものが知られている。

【0003】

【考案が解決しようとする課題】このようなシャッターにおいては、駆動軸を取外しする際にスラットが駆動軸に巻き取られているとスラットが邪魔になって駆動軸の取外し作業が大変面倒となるので、駆動軸を取外しする場合にはモータによって駆動軸を回転してスラットを繰り出す必要がある。

【0004】このために、駆動軸にスラットが巻き取られている状態で駆動軸を取外しする際に、モータが故障して駆動軸を回転できないとスラットを繰り出しできないから駆動軸の取外しが困難となる。

【0005】そこで、本考案は前述の課題を解決してモータが故障しても駆動軸を簡単な操作で回転してスラットを繰り出しできるようにしたシャッターの駆動軸取付構造を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】シャッターケース1の左右縦壁2、3に第1・第2ブラケット4、5を取付け、駆動軸6の一端部に回転自在に設けたモータ7の出力側を駆動軸6に連結し、かつモータ7の取付軸11を前記第1ブラケット4に連結し、駆動軸6の他端部に設けた支軸12を前記第2ブラケット5に回転自在に連結し、前記駆動軸6にスラット13を巻掛けたシャッターにおいて、前記モータ7の取付軸11を相互に平行な一对の平坦面11a、11aを有する形状とし、前記第1ブラケット4には相互に平行な一对の直線面25a、25aを有して前記取付軸11が嵌合する第1支持穴25及びこの第1支持穴25と連続して前記取付軸11が回転可能な形状・大きさの第2支持穴26を形成し、前記モータ7の取付軸11を第1ブラケット4の第1支持穴25に嵌合して固着部材28で抜け止めして成るシャッターの駆動軸取付構造。

【0007】

【作 用】モータ7の取付軸11を第1ブラケット4の第1支持穴25に嵌合した状態では一对の平坦面11a、11aが一对の直線面25a、25aに接して強固に支持できるし、固着部材28で抜け止めしてあるから、駆動軸6を強固に第1ブラケット4に連結でき、また固着部材28を取外してモータ7の取付軸11を第1ブラケット4の第2支持穴26に移動させることで取付軸11を第2支持穴26内で回転可能となり、駆動軸6をモータ7とともに第1ブラケット4に対して回転できる。

【0008】

【実施例】図1に示すように、シャッターケース1の相対向した左縦壁2と右縦壁3には第1ブラケット4と第2ブラケット5が相対向して取付けられ、この第1・第2ブラケット4、5間に亘って駆動軸6が取付けてある。前記駆動軸6は中空形状となり、その駆動軸6の一端部にモータ7が回転自在に挿入され、そのモータ7

の出力側が減速機8、出力軸9、隔壁10を介して駆動軸6に連結され、モータ7に設けた取付軸11が前記第1ブラケット4に連結してあり、前記駆動軸6の他端部に取付けた支軸12が前記第2ブラケット5に回転自在に支承され、駆動軸6にはスラット13が巻掛けてある。

【0009】前記第1ブラケット4は図1と図2に示すように、支持板20と一側板21と他側板22でコ字状となった本体23及びその本体23の一側板21、他側板22にそれぞれ一体的に設けた取付片24より成り、その支持板20には第1支持穴25と第2支持穴26が連続して形成され、その第1支持穴25は相互に平行に相対向した一对の直線面25a、25aを有する矩形形状となり、前記第2支持穴26是一对の直線面25a、25aと連続した大径の円形となり、前記取付片24が左縦壁2にビス27で取付けてある。

【0010】前記モータ7の取付軸11は相互に平行となった一对の平坦面11a、11aを有し、この一对の平坦面11a、11a間の厚さは前記第1支持穴25の一对の直線面25a、25a間の距離と同一となり、この取付軸11は前記第2支持穴26内で回転可能となる形状・大きさとなっている。そして、図3に示すように、取付軸11は第1ブラケット4の第1支持穴25に嵌合して支持され、かつビス、割りピン等の固着部材28を第1ブラケット4の一側片21より取付軸11の孔29を挿通して他側片22に挿入して取付軸11の抜け止めしている。

【0011】前記第2ブラケット5は図1に示すように下向きコ字状となり、支軸12に取付けた軸受30を第2ブラケット5内に嵌合してビス31で固定することで支軸12を第2ブラケット5に回転自在に連結している。

【0012】このようであるから、固着部材28を外すことで取付軸11を第1支持穴25より抜き出して第1ブラケット4から分離できる。また、スラット13が駆動軸6に巻き取られた状態でモータ7が故障した場合には、図4に示すように固着部材28を外して取付軸11を第2支持穴26に移動させる。これによって取付軸11が第2支持穴26内で回転可能となるのでモータ7と駆動軸6を一体として第1ブラケット4に対して回転できるからスラット13を繰り出しできる。

【0013】前記モータ7の取付軸11は矩形断面形状に限らず一对の平坦面を有する円形断面形状としても良いし、第1ブラケット4の第2支持穴26は円形に限らず長円形、円弧状部を有するほぼ矩形等としても良い。

【0014】

【考案の効果】モータ7の取付軸11を第1ブラケット4の第1支持穴25に嵌合した状態では一对の平坦面11a、11aが一对の直線面25a、25aに接して強

固に支持できるし、固着部材 28 で抜け止めしてあるから、駆動軸 6 を強固に第 1 ブラケット 4 に連結できる。また固着部材 28 を取外してモータ 7 の取付軸 11 を第 1 ブラケット 4 の第 2 支持穴 26 に移動させることで取付軸 11 を第 2 支持穴 26 内で回転可能となり、駆動軸 6 をモータ 7 とともに第 1 ブラケット 4 に対して回転できるから、スラット 13 が駆動軸 6 に巻き取られた状態でモータ 7 が故障した時に簡単な操作で駆動軸 6 を回転してスラット 13 を繰り出しでき、駆動軸 6 を簡単に取外できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】シャッターの駆動軸取付部の断面図である。

【図 2】第 1 ブラケットとモータの取付軸の分解斜視図である。

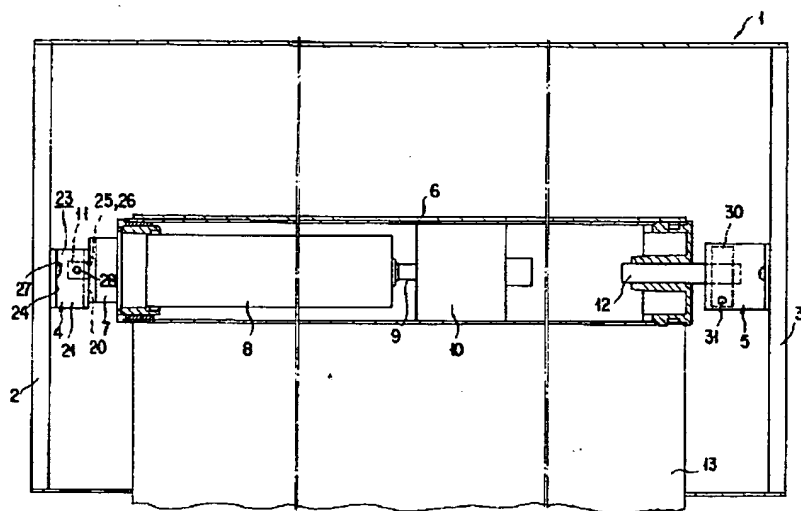
【図 3】モータの取付軸を第 1 ブラケットに連結した状態の断面図である。

【図 4】モータの取付軸を第 1 ブラケットに対して回転可能とした状態の断面図である。

【符号の説明】

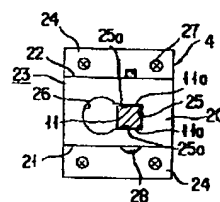
1…モータケース、2…左縦壁、3…右縦壁、4…第 1 ブラケット、5…第 2 ブラケット、6…駆動軸、7…モータ、11…取付軸、11a…平坦面、12…支軸、13…スラット、25…第 1 支持穴、25a…直線面、26…第 2 支持穴、28…固着部材。

【図 1】

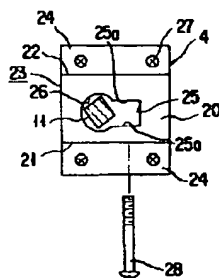
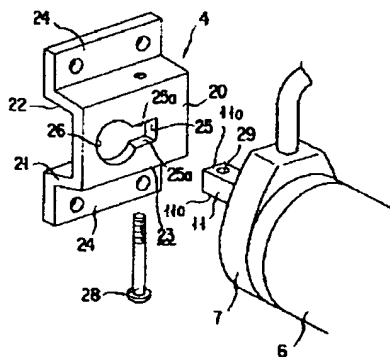


【図 2】

【図 3】



【図 4】



POWERED BY **Dialog****Depositing fine organic powder on base material - by impregnating with inorganic acidic soln. and exposing to higher pH****Patent Assignee: TAKAMATU YUSHI KK****Patent Family**

Patent Number	Kind	Date	Application Number	Kind	Date	Week	Type
JP 3260166	A	19911120	JP 9057693	A	19900307	199202	B

Priority Applications (Number Kind Date): JP 9057693 A (19900307); JP 9057693 A (19900307)**Abstract:**

JP 3260166 A

Method comprises impregnating base material with treating soln. obtd. by dissolving inorganic substance in acidic water and exposing the base material to higher pH than the pH of the treating soln. to deposit a fine inorganic powder. The inorganic substance used includes Ca, Mg, Al, Cu, Fe and cpds. thereof. Inorganic substance derived from shell, coral, pearl, bone powder, kaoline and bauxite peral fired at 600-120 deg.C are pref. used. The base material used is knitted or woven fibre, non-woven fabric, paper, foamed plastics and plastic sheet.

USE/ADVANTAGE - A very fine inorganic powder is deposited on a base material. Size of the inorganic powder is easily regulated. In case of foamed substance is e.g. woven fabric, non-woven fabric or plastics, the inorganic fine powder is imparted into the base material and the base material has e.g. flame-retardance, delustering properties and generation of far IR rays. (3pp Dwg.No.0/0)

Derwent World Patents Index

© 2005 Derwent Information Ltd. All rights reserved.

Dialog® File Number 351 Accession Number 8884293